

平成22年度一般会計

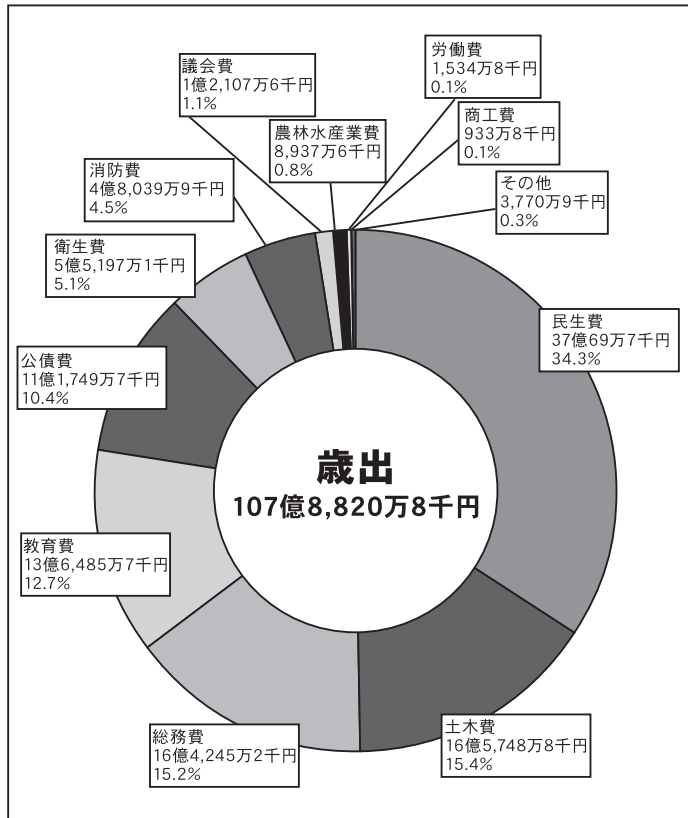
賛成多数で
修正可決!

あなたの税金は、この様に使われます!

主な新規事業

・庁舎等複合施設建設	6億6,368万円	・防災情報通信施設整備(J-ALERT整備)	525万円
・第四次西原町総合計画策定	399万円	・災害時要援護者リスト作成	369万円
・認可保育園建設費補助	1億5,129万円	・新エネルギー導入助成金の創設	120万円
・東崎兼久線街路整備	1億5,486万円	・コミュニティ助成事業(翁長自治会)	250万円
・兼久・仲伊保線道路整備(産業通り)	1億7,346万円	・動画コンテンツ及びメールシステム開発	648万円

歳出



用語の解説

歳出科目	
議会費	議員報酬、議会だより等に使うお金
総務費	計画策定、庁舎の管理、税務、選挙事務などに使うお金
民生費	老人福祉や児童福祉、障害者福祉の運営などに使うお金
衛生費	各種健診や予防接種、ごみや尿の処理(東部清掃施設組合負担金など)ごみ減量化促進などに使うお金
労働費	町商工会、シルバー人材センターの運営に使うお金
農林水産業費	農林水産業の振興、港湾施設の整備などに使うお金
商工費	町内商工業の振興に使うお金
土木費	町道の新設改良や舗装補修、河川の整備、公園の新設や維持管理などに使うお金
消防費	東部消防組合の運営に使うお金
教育費	小中学校や幼稚園の教育環境の整備、生涯学習、文化財保護、図書館の運営などに使うお金
公債費	町が道路を造ったり、学校を建てたりするときに借りたお金を毎年計画的に返すためのお金

南部広域行政組合負担金996万1千円の減額修正!!

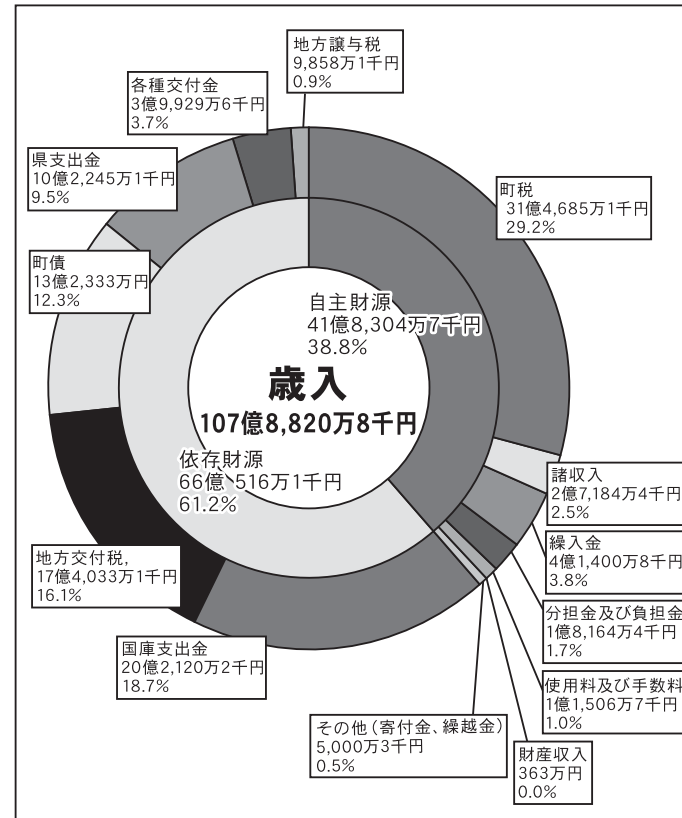
歳入・歳出総額107億8,820万8千円

修正理由:最終処分場建設を目的とするサザン協が建設断念し、その存在意義が問われていること。国庫補助を受けられないガス化溶融炉方式の失敗及び最終処分場断念の説明責任を果たしていないこと。13年後の平成33年に施設の一元化稼働を目指す焼却施設計画は、現在建設中の糸・豊清焼却施設組合の焼却施設の耐用年数でも平成37~42年度まであり、それとの整合性がないばかりか、長期計画でゼロ・エミッション促進やゴミ処理技術の進歩など社会経済環境の変化に対応できないばかりか、建設費126億円、維持管理費が年間数億円という莫大な財政負担になることなど。

予算の特徴

- ・平成22年度予算は、前年度比11億5,144万円増(11.9%増)
- ・基金4億1,400万8千円取り崩し対応

歳入



用語の解説

歳入科目	
町税	町民が町に納める税金
使用料・手数料	町の施設を使ったり、住民票などの交付に手数料として皆さんが支払ったお金
分担金・負担金	基金の取り崩しなどにより繰り入れたお金
繰入金	町税の延滞金、学校給食費などの科目に属さないお金
諸収入	町税の延滞金、学校給食費など他の科目に属さないお金
地方譲与税	自動車重量税の一部など、もともと地方税として納めるべきものを国税と違って徴収し町に譲与されたお金
地方交付税	所得税などが徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
国・県支出金	事業など特定の目的の財源として、国や県から交付されたお金
町債	大きな事業を行うために、国や県及び金融機関から借り入れたお金